

エコ・モビリティ サッポロ フォーラム 実施要項

みんなで探そう「未来のコミュニティ」〇〇で～～な“まちづくり”

- 日時：2020年1月19日（日） 13：30～16：30（開場 13：00）
- 場所：札幌エルプラザ男女共同参画センター 2F 環境研究室 会議室1, 2
- 定員：約80人
- 参加費：無料（事前申し込み）
- 開催概要

人口減少と高齢化、少子化に伴う小学校の統廃合、商店街の衰退、公共施設等の老朽化は、その地域の暮らす住民にとって大きな課題となりつつあります。札幌市南区でも同様で、これらを解決するために、「真駒内駅前地区まちづくり指針」が平成25年に策定されています。特定非営利活動法人エコ・モビリティ サッポロでは、変り始める真駒内エリアにおいて、地域住民の課題解決を目指し、平成29年よりSDGsの認知と理解に向け意識調査や実証実験、地域セミナー、ワークショップ等を開催してきました。本フォーラムは、SDGsの目標11「**住み続けられるまちづくりを**」とは何かを、建築、設計の視点とそこに生きる人を含む生物学の視点から、多角的かつ統合的に学ぶことを目的として開催いたします。

プログラム

■講演（話題提供）

- 平松 宏城 氏 テーマ「見えない価値を可視化し、「ひと中心」の街への転換を促す仕事」
- 小松 正 氏 テーマ「生物学から見たまちづくり」

■パネルディスカッション

コーディネーター 林 匡宏 氏（コモンズファン）
パネリスト

- ・平松 宏城 氏（株式会社ヴォンエルフ 代表取締役）
- ・小松 正 氏（小松研究事務所代表）
- ・佐竹 輝洋 氏（札幌市環境局）
- ・堀内 紀久美 氏（真駒内団地商店街振興会）
- ・稲垣 くるみ 氏（札幌新陽高校）
- ・竹田 真唯 氏（札幌藻岩高校）

講師略歴：

・平松 宏城氏（株）ヴォンエルフ 代表取締役
環境 NPO（JXDA）を経て、社会起業家として2006年に（株）ヴォンエルフを立ち上げる。創業時から公的機関、民間企業、金融システムの横断的な連携を図ることで、持続可能な都市デザイン再構築を目指す。2013年、一般社団法人グリーンビルディングジャパンを立ち上げ、共同代表理事として、LEEDやWELLの普及も務める。

・小松 正 氏 小松研究事務所代表 多摩大学情報社会学研究所客員教授
2004年に独立して個人事務所（小松研究事務所）を開設し、「独立系研究者」として活動している。専門は生物学（進化生物学・行動学・生態学など）。生物学分野で使用される統計手法やデータマイニング手法を導入し、さまざまな研究機関の研究プロジェクトに参加しており、生物の行動に着目したセンサの開発など、今までにない技術を創出している。著書「社会はヒトの感情で進化する」「いじめは生存戦略だった」「情報社会のソーシャルデザイン：情報社会学概論Ⅱ」等。

- 主催：特定非営利活動法人エコ・モビリティ サッポロ
 - 共催：札幌市
 - 協力 NPO 法人ゆうらん tn-works コモンズファン
 - 申し込み・お問い合わせ：Tel 080-4075-7806 Eメール info@ecomobility-sapporo.jp
（ホームページURL <https://ecomobility-sapporo.jp/>）
- ※このフォーラムは独立行政法人 環境再生保全機構地球環境基金の助成金により開催します。